



# 出張プログラミング講習会

ロボットのプログラミング講習会を開催しませんか？

ロボットを自律走行させるプログラムを学べる出張講習会をご提供しています。楽しみながらロボット制御の基礎に触れられるため、STEM 教育にぴったりの内容です。

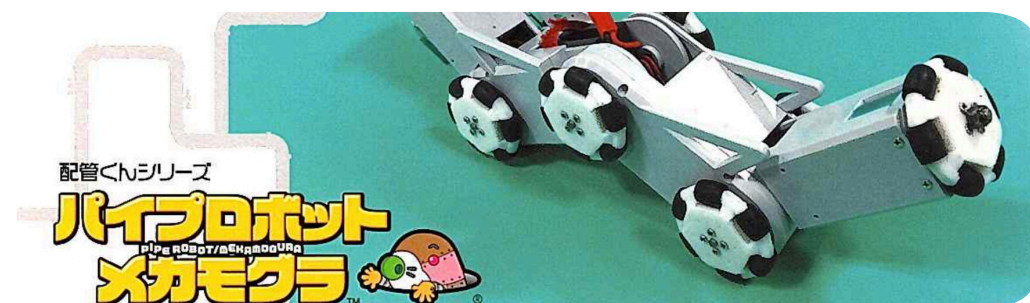


教材：パイプロボコン「メカモグラ」

パイプロボコンとは？

パイプロボコンは、パイプの中を走るロボット「メカモグラ」でコースの走破タイムを競うロボコン。配管点検ロボットが元になっており、2019年に誕生。

難易度の違うコースがあり、子どもから大人まで楽しめる体験型競技。



## 【開催形式】

講師が出張し、必要機材を持ち込みます。

定員：各回5名

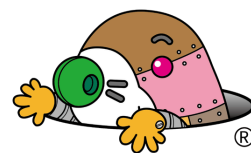
対象：小中高生（ローマ字でタイピングができる）

持ち物：ノートパソコン

（Windows10以上・要USB Type-Aポート）

講習会開催費用 1日5万円

（遠方の場合、別途交通費・宿泊費）



お問い合わせ

## ロボットゆうえんち

〒243-0018

神奈川県厚木市中町2-12-15アミューあつぎ3F

046-225-5210



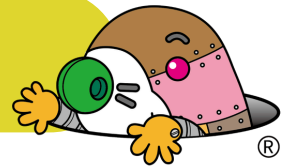
ロボットゆうえんちHP パイプロボコンHP



# プログラミング講習会内容紹介

メカモグラのプログラミングは、ブロックを並べるだけで操作できるため、専門的な知識がなくても簡単に扱えます。パズル感覚で楽しく取り組みます。

## メカモグラのプログラミングは4つのステップ



### ①動きを決める

前進・後退・回転・磁気を見つけたら止まる、などロボットにさせたい動きを考える。

### ②ブロックでプログラムする

MakeCodeで「前に進む」「待つ」「回る」などのブロックを順番に並べて動きを作る。

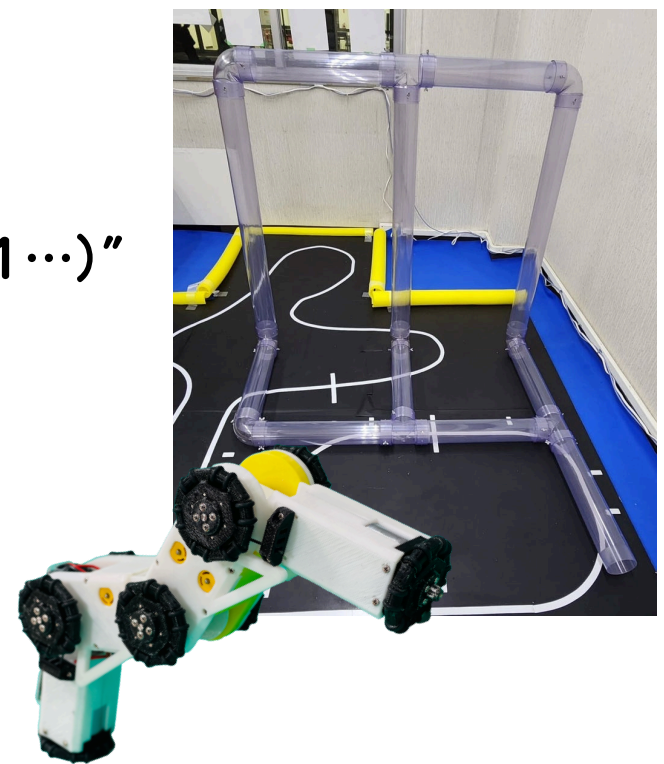


### ③部品のつなぎ方を決める

前進用モーター、回転用モーター、磁気センサーなどを、micro:bit のどの“つなぐ場所 (P0・P1...)”に接続するか最初に設定する。

### ④条件で自動の動きを作る

「もし磁気を検知したら向きを変える」など、条件ブロックを使って自律的な動きを作る。



作成したプログラムでメカモグラをパイプコースの中で走らせ、ゴールまでのタイムを競います。自分だけの動きを作って、大会にチャレンジしてみよう！

